



【自主 敬愛 勇健】 ～生徒も教師も生き生きと活動する学校～

＜丸子北中学校・第2回学校運営委員会から＞

～地域で子どもたちを育てていくために、これからもご支援とご協力をお願いいたします～

本校では、毎年2回の学校運営委員会を開催しています。運営委員会の趣旨は「学校の運営や教育活動について意見を出し合い、考え合いながら共に学校づくりを進めていくこと」です。

2月3日(火)に2回目の運営委員会を開催し、委員の皆様から、様々な観点からご意見をいただくことができました。いただきましたご意見は次年度の学校運営を進めていく上での参考にさせていただきます。

委員の皆様には、会議の前に授業や校内環境を見ていただき、よさとして「学習規律を守り、集中して学習に取り組んでいる」「教科の先生と生徒の関係がよく温かさが感じられた」「授業の目標(ねらい)がきちんと書かれている授業が多かった」「教室、廊下、下足箱等の清掃が行き届いていて、きれいな学習環境がつけられている」「清掃を通して生徒は成長している」などの感想をいただきました。ある委員の方は「本校の生徒は朝の挨拶がしっかりとできている」と、おっしゃってください、私はとても嬉しくなりました。挨拶が徐々によくなってきていることは私も感じ、そのことは生徒にも伝えてきています。さらに挨拶が進歩し、「挨拶のよさ」が北中の自慢できる伝統になっていくように努めていきたいと思えます。

次年度も委員の皆様には引き続きご支援とご協力をいただきます。よろしくお願いいたします。

※保健体育の授業では、3年生がフロアでバスケットボール、2Fのギャラリーで卓球を行っている様子を参観しました。体育館の中はとても冷え込んでいて、私たちは寒さをこらえながら参観していたのですが、生徒は寒気などお構いなしに、元気な声をあげながら一生懸命に体を動かしていました。3年生の楽しそうな笑顔と活発さに心と体を温めてもらい、体育館を後にしました。委員の皆さんも、3年生の元気よさと力強さに感心されていました。

※3年生は、公立高校の後期入学者選抜(3/10)を控えていることから、各教室からは緊張感が漂ってきています。受検予定の生徒の皆さんにおいては、ケガや病気には十分に気を付けて生活してほしいと思えます。当日の検査には万全な体調で臨み、今までの積み重ねてきた力をすべて発揮し、合格を勝ち取ってください。全員の合格を心からお祈りしています。



＜ご連絡・お願い＞

- ・長野県内ではインフルエンザが流行し、多くの学校で学級閉鎖が出ています。本校でも複数の学級が閉鎖となりました。現在では感染の広がり収まっていますが、油断は禁物です。予防接種を受けていても罹患してしまうことはよくあります。日々の感染防止が重要ですので、ご家庭におかれましても感染防止へのご協力をよろしくお願いいたします。
- ・学校の正門前の道路(さわやかロード)を朝の通行禁止時間(7:00～8:30)に通行する車が再び多くなりました。生徒もこの時間帯は車の通行禁止であることを知ってはいますが、生徒にはグリーンベルトを歩行するように指導しています。警察の方にも、定期的に監視していただくように学校からお願いをしていますが、なかなか通行する車が減っていかない状況にあります。地域の皆様と保護者の皆様にもこのことを十分にご理解いただきますようお願い申し上げます。

